

干支の土鈴『子』～よく鳴りますように～

11月中旬、誉田八幡宮にて縁起物の土鈴づくりの作業が追い込み時期を迎えていました。製作にあたって、「ねずみは“子孫繁栄”の象徴。困難な時代を力強く生き抜き、日本が繁栄するよう願いました。」と中盛秀宮司が話してくださいました。



◀製作された1,600個の「子」の土鈴

人の立ち直りを支え、地域を守る

羽曳野・藤井寺地区保護司会の岡藤喜代子さんと松本忠孝さんが、11月に開催された「更生保護制度施行70周年記念大阪大会」にて、法務大臣表彰を受けられました。罪を犯した人の更生や再犯防止、犯罪・非行の予防など、長年の献身的な更生保護活動が称えられました。



11月29日、市役所にて。(写真左)松本忠孝さん、(写真右)岡藤喜代子さん

安心声かけ見守り訓練

この訓練は、“認知症”の方や“支援が必要”と思われる方への「声かけ模擬訓練」で、「認知症サポーター養成講座」を受講した後に行うものです。11月、市内5小学校区(白鳥、高鷲、高鷲北、高鷲南、恵我之荘)で同訓練を実施し、参加者からは「日頃からの挨拶や声かけが、地域の見守りにつながるのでは」といった意見もあり、訓練の重要性を実感できました。誰もが高齢になっても住み慣れた地域で暮らし続けることができるまちづくりを目指し、今後も取り組んでまいります。



△行方不明者や捜索者の役にたかれ、街で捜索活動を行う様子

羽曳野市子ども会育成連絡協議会主催「市こ連第53回ソフトボール大会」

11月17日、埴生南小学校で決勝戦、3位決定戦が開催されました。結果は次のとおりです。優勝：高鷲南子ども会連合、準優勝：羽曳が丘子ども会ファイターズ、第3位：西浦子ども会



第9回羽曳野市図書館を使った調べる学習コンクール

市内小学校の応募作品1,958点の中から、安原大貴さん(高鷲北小3年)の「羽の世界にとびこもう」が教育委員会賞に選ばれました。また、優秀賞には、阪井柚乃香さん(白鳥小1年)、和泉智子さん(白鳥小3年)、和泉祐花さん(白鳥小5年)、平井瑞姫さん(古市小6年)、廣井知花さん(羽曳が丘小6年)の作品が選ばれ、学校賞には峰塚中学校が選ばれました。これらの入賞作品は、全国コンクールへ出品されます。



令和元年度羽曳野市戦没者遺族会慰霊祭

10月24日(木)、大阪市住之江区の大阪護国神社において羽曳野市戦没者遺族会主催の慰霊祭が開催されました。小雨の降る中、ご遺族の方々、来賓など約180人が参列し、戦没者への追悼と平和への祈りを捧げました。



羽曳野市子ども会育成連絡協議会「第49回写生ポスターコンクール結果」

同コンクールの表彰式が12月1日(日)に行われ、次のみなさんが多くの応募作品の中から、各賞に選ばれました。(氏名、子ども会名 ※敬称略)

【会長賞】辻本奈津実(グリーンハイツ)、【市長賞】谷口湊士(ローレルコート)、【議長賞】中邨隼・辻本佑磨(グリーンハイツ)、山本葉瑠(ローレルコート)、【教育長賞】人見桃葉・加納一佳(白鳥)、中邨翔(グリーンハイツ)



秋季グラウンド・ゴルフ「設立5周年記念大会」結果

11月12日(火)、グレイプヒルスポーツ公園で同大会が開催され、238人が参加しました。結果は右表のとおりです。(敬称略)

	男性の部	女性の部
優勝	上田 宏	川野 春恵
準優勝	長久 皓士	利根 和世
3位	田中 正和	中西 和子
4位	植田 善人	川津 富士子
5位	木下 茂	市川 秀子

世界遺産登録記念「第3回古墳 DE るるる」

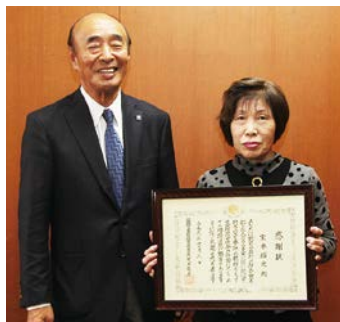
11月23日(土・祝)、峰塚公園で同イベントを開催しました。公園内、小口山古墳のものと同大で作られた“模擬石棺”では、実際に横たわり被葬者の気分が味わえるなど、趣向を凝らした体験コーナーも出現。また、「まちまるしえ」の同時開催もあり、たくさんの人で賑わいました。



あたたかく細やかに ～支え、見守る。～

11月に開催された「更生保護制度施行70周年記念大阪大会」にて、羽曳野市更生保護女性会の宝本耀之さんが「近畿地方更生保護委員会委員長感謝状」を、花川満喜子さんが「大阪府知事感謝状」の表彰を受けられました。お二人は、長年、地域の犯罪予防に尽力をされ、過ちを犯した人たちの立ち直りを支援し、非行少年などの更生保護に努められました。

宝本耀之さん(11月19日、市役所にて)▶



住宅空き棟で迫力の防災訓練

11月30日(土)、建て替え予定の市営向野東住宅2・3号棟で防災訓練を実施し、柏原羽曳野藤井寺消防組合本部、埴生第1・2分団、地域住民が参加しました。消防組合職員の指導のもと、AEDや水消火器の操作、応急担架の作り方など、いざという時に必要な技術を習得しました。また、放水訓練や、35メートル級はしご車を使っての救出訓練が行われるなど、実際に住宅を利用したことで災害発生時さながらの訓練体験となりました。



第23回むかしの南食ミートミートフェア

11月17日(日)、青少年運動広場(南食ミートセンター前)で同フェア(同実行委員会主催)が開催されました。重さを当てるとお肉がもらえる“お肉ぴったしカンカン”など、会場は大勢の人で終始賑わっていました。また、同センターの施設説明会では、食肉の安心・安全に対する取り組みなどもあり、生命の恵みに改めて感謝する1日となりました。



大阪エヴェッサより“KIDS TICKETS”贈呈

バスケットボールを通して子どもたちに“夢”や“希望”を持ってもらいたいと、プロバスケットボールチーム“大阪エヴェッサ”より、パートナー企業の(株)総建の協力のもと、市内の小学4年生～中学3年生を対象に、ホームゲームの観戦チケット約5,600人分を寄贈していただきました。子どもたちが試合の臨場感を味わえるように、アリーナ席で試合を観戦する機会を作ってくださいました。

11月19日、市役所にて。



羽曳野市軟式野球連盟

令和元年度支部長杯大会結果

9月15日～10月27日にかけて、グレープヒルスポーツ公園で同大会が開催されました。結果は以下のとおりです。(Bクラス全9チーム、Cクラス全20チーム参加)
 <Bクラス>優勝：トランセンド、準優勝：ザ・ビーナス、
 <Cクラス>優勝：ジロリアンズ、準優勝：ロールキャベツ

みんなで走ろう 市民マラソン大会

12月8日(日)、石川サイクルロードなどをコースとする、市民マラソン大会が行われました。子どもから大人まで、535人の市民ランナーが楽しみながら健脚を競いました。

